

科目等履修生・自由履修コース

1. 概要

本学開講科目（総合教育科目〈P29〉、保育学科専門教育科目〈P31〉）の中から、自身の興味・関心のある教科目を任意に選び履修登録してください。

備考

- 自由履修コース生は本学開講科目中、「教育実習」「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」「保育実習Ⅲ」「保育・教職実践演習（幼稚園）」は履修できません。
- 科目の構成単位を分割して履修することはできません。
- 履修登録できる単位数の上限は30単位です。

2. 保育士試験（受験免除）により保育士資格を取得する場合（幼稚園教諭免許所有者対象）

保育士資格は、保育士試験において筆記試験（9科目）と実技試験（3分野のうち2分野を選択）に合格すると得ることができますが、幼稚園教諭免許所有者は、免除申請をすることにより、試験科目のうち、「保育の心理学」「教育原理」「実技試験」の3科目が受験免除となります。

平成22年の保育士試験より、幼稚園教諭免許所有者は上記以外の残りの科目についても、指定保育士養成施設において筆記試験科目に対応する教科目を履修（修得）した場合、免除申請をすることにより筆記試験科目が免除されることになりました。

この制度を利用し、幼稚園教諭免許を所有していることを資格に保育士試験科目の受験免除を受けようとする方は、右表を参照のうえ、試験科目に対応する本学の科目を履修登録してください。

注意

- 「筆記試験科目（受験免除対象科目）」に対応する科目は同一の保育士養成施設で履修しなければなりません。本学開講科目が2科目以上の場合には、対応する全ての科目を本学で履修してください。
例) 筆記試験科目「社会福祉」の場合、同一の保育士養成施設で告示別表第1による教科目「社会福祉」と「子育て支援」に対応する科目を履修しなければなりません。
- 科目登録の時期、登録科目数（単位数）や学習の進捗状況により、1年間で修了できない場合があります。
- 保育士試験科目の受験免除申請には、本学の発行する「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書」（有料）が必要になります。
- 「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書」は、申請者が幼稚園教諭免許を所持していることが交付の条件となります。本学では入学手続き時、幼稚園教諭免許所持の確認を行います。
- 科目の構成単位を分割して修得することはできません。
- 登録期間中（在学中）であっても保育士試験制度の改訂等に伴い、免除措置に変更や中止が生じる場合があります。
- 保育士試験に関する詳細については、全国保育士養成協議会のホームページ（<http://www.hoyokyo.or.jp/>）で必ずご確認ください。

保育士試験免除科目読替表

保育士試験 筆記試験科目 (受験免除対象科目)	告示別表第1 による教科目	左に対応する本学の教科目・単位数					スクーリ ング日数	備考		
		科目 コード	本学の教科目	単位数						
				通信	面接 (スクーリング)	計				
社会福祉	社会福祉	1317	社会福祉	2		2	2			
	子育て支援	1354	子育て支援		1	1				
子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	1349	子ども家庭福祉	2		2				
	子ども家庭支援論	1350	子ども家庭支援論	2		2				
子どもの保健	子どもの保健	1347	子どもの保健	2		2	2			
		1353	子どもの健康と安全		1	1				
保育原理	保育原理	1225	保育原理	2		2				
	乳児保育Ⅰ	1356	乳児保育Ⅰ	2		2				
	乳児保育Ⅱ	1357	乳児保育Ⅱ		1	1			2	
	子ども家庭支援の心理学	1348	子ども家庭支援の心理学	2		2				
	障害児保育	1256	特別活動教育・保育	1	1	2			2	
社会的養護	社会的養護Ⅰ	1351	社会的養護Ⅰ	2		2				
	社会的養護Ⅱ	1352	社会的養護Ⅱ		1	1			2	
保育実習理論	保育内容演習	1233	保育・教育内容総論		1	1	2	※レポート試験		
		1238	保育内容(健康)Ⅰ	1		1				
		1239	保育内容(健康)Ⅱ	1		1				
		1254	保育内容(言葉)Ⅰ	1		1				
		1255	保育内容(言葉)Ⅱ		1	1	2			
		1243	保育内容(環境)	1		1				
		1240	保育内容(人間関係)		1	1	2			
		1244	保育内容(音楽表現)		1	1	2			
		1245	保育内容(造形表現)		1	1	2			
		保育内容の理解と 方法	1128	図画		1	1		2	※声楽・器楽 ※声楽・器楽 ※レポート試験
			1129	工作		1	1		2	
			1135-1136	音楽Ⅲ		1	1		3	
			1137-1138	音楽Ⅳ		1	1		3	
1911	保健体育Ⅰ		1		1					
1912	保健体育Ⅱ	1		1						
合 計				24	15	39	32			

【成績結果について】

面接(スクーリング)科目・・・原則として、受講科目の授業日程が終了した翌月末に成績を通知します。ただし、夏期・春期スクーリングのように一定期間中に複数科目を開講しているものについては、当該スクーリングの全科目の開講期間終了後の翌月末をめぐりに学習支援システム上(web)で通知します。

通信(単位修得試験)科目・・・原則として、受験日翌月の1日～9日の間に成績を学習支援システム上(web)で通知します。

通信(レポート試験(自宅試験))科目・・・答案用紙の提出は3月と9月を除く毎月1日～15日必着となり、原則として、翌月の16日～20日の間に成績を学習支援システム上(web)で通知します。

*16日以降に届いた答案用紙については、翌月の処理となります。

上記のことから、成績結果については、受験・受講より1か月～2か月を要しますので、保育士試験の試験登録手続きをお考えの場合は、受験申請期間を考慮し、計画的に学習を進める必要があります。

なお、個別の対応には一切応じられません。

*レポート試験科目については提出の時期により、結果通知まで約3か月の期間を要する場合があります。